

平成 23 年（2011 年）11 月 10 日

保護者の皆様

川崎市立戸手小学校

校長 紺野 義輝

本校敷地内における空間放射線量の測定結果について（お知らせ）

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、川崎市では 6 月に実施した学校施設等における空間放射線量等の調査に続き、10 月下旬よりすべての市立学校の第 2 次調査を順次行っております。本校におきましても下記の通りの調査結果となりましたのでお知らせします。

今回は、児童の生活動線を中心に、雨樋下や側溝など局所的に放射線量が高くなりやすい箇所につきましても調査いたしました。その結果、本市が目安としている毎時 0.19  $\mu$ Sv（マイクロシーベルト）以下になりましたことを確認いたしました。

なお、本校を含む、全市立学校の空間放射線量測定結果につきましては、測定の翌々日から、市のホームページでもご確認いただけます。

【本校における測定結果】 調査日時 11 月 8 日 午前 9 時 06 分～9 時 33 分

測定場所	測定結果 ( $\mu$ Sv/時)	測定場所 (5 cm高)	測定結果 ( $\mu$ Sv/時)
①校庭中央 (5 cm高)	0.06	④雨樋の下 (B 棟と D 棟の間)	0.13
②校庭中央 (100 cm高)	0.06	⑤側溝 (体育館横)	0.06
③砂場中央 (5 cm高)	0.07	⑥校庭隅吹き溜まり (藤棚付近)	0.06
(①～③は 6 月と同じ場所、同じ高さで測定)		⑦雑草地 (C 棟裏)	0.09
		⑧その他 (ジャブ池)	0.07

〈参考〉

文部科学省及び厚生労働省では、ICRP（国際放射線防護委員会）が勧告する「年間 1 mSv（ミリシーベルト）以下を達成するために、毎時 1  $\mu$  Sv（マイクロシーベルト）を目安とし、仮にこれを超えることがあっても野外活動を制限する必要はないが、除染等の速やかな対策が望ましい」という安全性の目安が示されています。

\*結果についてのお問い合わせは、本校教頭（TEL522-3506）までお願いいたします。